

… 第42回公益財団法人北海道スポーツ協会表彰 …

令和7年6月18日（水）ホテルライフォート札幌において、第42回公益財団法人北海道スポーツ協会表彰式を挙行しました。

国際的、または全国的なスポーツ競技において特に優秀な成績を収めた個人・団体及び多年にわたりスポーツの普及振興に寄与した方、スポーツ少年団活動において顕著な活動を続け、実績が高く評価された53個人、22団体を表彰しました。

南部忠平記念賞を、パリオリンピックで金メダルを獲得した

陸上  北口 榛花 さん に授与したほか、

令和5年度に創設した堀達也記念賞を、同じくパリオリンピックで銀メダル・銅メダルを獲得した

柔道   永山 竜樹 さん

スケートボード  開 心那 さん

バドミントン  五十嵐 有紗 さん（旧姓：東野）

フェンシング  尾崎 世梨 さん

そして世界初の「選手（2016：リオデジャネイロ）、レフリー（2024：パリ）両方でのオリンピック出場」を果たした

ラグビーフットボール  桑井 亜乃 さん に授与しました。

表彰式当日は、永山竜樹さん（柔道）、桑井亜乃さん（ラグビーフットボール）にご出席いただき、華やかな表彰式となりました。



柔道 永山 竜樹さん



ラグビーフットボール 桑井 亜乃さん



第42回公益財団法人北海道スポーツ協会表彰 受賞者一覧 (敬称略)

1 多年にわたりスポーツの普及振興に寄与し、その功績の顕著な者、又は団体

(1)加盟競技団体役員

秋野 複見	一般財団法人北海道剣道連盟
東 乙比古	北海道ローライニング協会
北山 通泰	北海道弓道連盟
渋谷 研一	一般社団法人北海道バーボール協会
中道 純一	北海道ペタンク・ブル連盟
本間 俊三	一般社団法人北海道軟式野球連盟
盛川 哲	北海道相撲連盟

(2)加盟地方団体役員

及川 功	東神楽町スポーツ協会
菊地 光男	喜茂別町体育協会
中ノ目敏雄	江別市スポーツ協会
初山 廣高	俱知安町スポーツ協会

2 國際的又は全国的なスポーツ競技において特に優秀な成績を挙げ、その功績の顕著な者、又は団体

(1)個人

足立 隆宏…剣道	青木 豪…カーリング
五十嵐 暖…スキー	牛山 恒太…パワーリフティング
榎本 凌也…エイトリフティング	蝦名 愛梨…水泳
大垣 尊良…陸上	我満 修斗…陸上
ガユ サミュエル…陸上	川田 千聖…スキー
川村 羽海…陸上	久保 杏奈…スケート
軍司 冬馬…スケート	佐藤 瞳…卓球
佐藤まのあ…スキー	酒井 夏羽…スケート
笹渕 和花…スケート	澤向 美樹…陸上
新 賢範…スキー	須見 颯太…ボウリング
瀬川 瑠奈…エイトリフティング	田口 蘭…銃剣道
田中 大誇…バドミントン	中島 涼…水泳
西田蓮太郎…スキー	西川 聰美…エアロビック
畠山このみ…陸上	兵藤千香子…エアロビック
藤原 天聖…スキー	船場 凱安…スキー
三上 託摩…スキー	宮坂 大地…スケート
森田 穀…スキー	山本 彩瑛…スケート
吉井 馨悟…エアロビック	吉田 星…陸上

(2)団体

◆アイスホッケー小学校苦小牧選抜

那須 梶太・龜田 大瑛・福澤 心菜・野中 空汰・佐藤 大雅
山田 理人・鈴木 遥虎・山田 一桜・工藤 大輝・佐々木 淳
楠木 旺辰・吉田 優菜・川島 來嘉・三浦 成・二ノ宮光琉
南 龍太郎・岩田みなみ

◆アイスホッケー中学校苦小牧選抜

大澤丈一郎・吉田 恩・山下 敬翔・八木橋永真・伊藤 凌玖
児玉 勇旺・西村 優汰・原武 大和・山脇 咲空・福澤 羽琉
竹本 万廣・三橋 駿久・忠村 銀平・佐々木 想・中島 絆
後藤 大雅・鈴木 瑛虎・佐藤 優晟・薦 颯真・仁井 伸
岩田琥太郎・渡邊 元汰

◆旭川志峯高等学校陸上部女子チーム

和泉 蓮那・沖澤さくら・畠山 紅杏・木村 愛子・菊地 姫華
田野 葵・二階堂朱莉・落合 夢・山本 黒花・丸山 彩華
山崎 心愛・猪股 結菜・川初 虹恋・菊地 華恋・佐藤希乃羽
田村 実夢・松本 望生

◆釧路市立鳥取中学校アイスホッケー部

田中 聖有・杉本 奏輔・井向 立翔・檜森 翔・ローズ来俐
鴨田 颯人・上林蒼一朗・鈴木 純大・岩井 陽大・藤田 琉聖
石川 佑翔・尾崎 謙心・小原 洸空・藤 智貴・堤 仁太朗
佐々木峻輔・川崎 哲平・阿部虎太朗・安東 颯馬・小林 叶夢
小平 彩葉・宮下 煙成・村上 遼馬・相内 俐人・宮田 虎河

◆駒澤大学附属苦小牧高等学校アイスホッケー部

工藤 授・榎田 雄生・小野寺陽大・高橋 虹路・山田 陸斗
柚木 銀河・岸部 虎渕・高木 晴・吉田 善・小野寺佑馬
中谷采士郎・三浦 虎我・柳田 将真・碇谷 隼人・千崎 魁星
高嶋 葉多・山口虎太朗・仁井 元・藤田 大空・花田 賢信
伊部 隼平・中村 駿太

◆札幌国際大学カーリングクラブ

三浦由唯菜・松永 愛唯・佐久間優名・池田 葉南・安井 涼音

◆札幌市役所Aチーム (ボウリング)

滝本 宗彦・古賀 直美・大井川国雄

◆白樺学園高等学校スピードスケート部男子2000mリレーチーム

横山 颯介・加藤 礼門・宮坂 大地・軍司 冬馬

◆白樺学園高等学校スピードスケート部男子チーム

加藤 礼門・宮坂 大地・宮本丈士朗・横山 颯介・久保 颯大
軍司 冬馬・長岡 歩太・堀川 雄大・木本 拓真・坂野 誠道
平子 謙一・丸子 颯大

◆第78回国スポクレー射撃スキートチーム

佐藤 堅司・田畠 篤

◆第78回国スポ少年団障害飛越チーム (馬術)

津田 あいみ・畠山 陽菜

◆第79回国スポアイスホッケー少年男子チーム

工藤 授・大澤 銀聖・鈴木 晃・伊藤 一海・石塚 弘人
工藤 秀生・大工原澤央・一二三蒼太・下坪 丈馬・関 梟太
石川 大翔・伊藤 周透・中谷采士郎・碇谷 隼人・村上 太一
菅原 流聖

◆第79回国スローボード少年女子2000mリレーチーム

今井 千陽・今井 梓嘉・笹渕 和花・田畠 姉穂・山田 怜歩
小島 楓

◆第79回国スローボード成年女子2000mリレーチーム

軍司 愛梨・阿良 美希・清水 彩花・河原 莉緒・久保 杏奈
森野 こころ

◆Daishin (アイスホッケー)

佐々木葉月・川口 莉子・大城 るら・富内 彩花・堤 京香
バグショー伊藤咲良・佐藤 虹羽・岸部冴菜沙・榎田 優衣
奥本 梨乃・多田 梨乃・目眼ゆうら・譜久山瑠七・平澤 優
浮田 留衣・小川美憂梨・山本 真優・野呂 里桜・野呂 莉里
多田 藍・丹葉 ゆい・譜久山陽菜・鈴木 莓花・根本 陽菜
小平 梅花・藤 葉月・宇井あやね

◆北海道旭川東高等学校山岳部男子チーム

鈴木 陸碧・泉 康太・村山 想馬・長野 詠祐

◆北海道常広三条高等学校スピードスケート部女子2000mリレーチーム

奥秋 静子・熊谷しうう・竹田 真穂・山田 怜歩

◆北海道常広三条高等学校スピードスケート部女子チーム

小島 楓・山田 怜歩・竹田 真穂・西川 想乃・三谷 萌歌
奥秋 静子・熊谷 しゅう

◆北海道常広三条高等学校スピードスケート部女子パシュートチーム

小島 楓・西川 想乃・奥秋 静子

◆北海道コンサドーレ札幌カーリングチーム

清水 徹郎・阿部 晋也・佐藤 剣仁・大内 遙斗・敦賀 爽太

◆北海道栄高等学校陸上部男子4×100mリレーチーム

西川 飛翔・城石 陸斗・川本 健太・小澤 斗維

3 スポーツ少年団活動において、その功績の顕著な者、又は団体

北信濃バドミントン少年団

4 南部忠平記念賞

オリンピックにおいて、優勝したもの

北口 榛花…陸上

5 堀達也記念賞

オリンピックにおいて、2位・3位に入賞したもの

永山 竜樹…柔道

開 心那…スケートボード

五十嵐有紗 (旧姓: 東野) …バドミントン

尾崎 世梨…フェンシング

前例のない功績・偉業を達成したもの

桑井 亜乃…ラグビーフットボール

世界初の「選手」と「レフリー」両方でのオリンピック出場を果たす



男女総合成績（天皇杯）は1334.0点で第11位、女子総合成績（皇后杯）は625.0点で第18位となりました。

残念ながら目標であった8位入賞を果たすことができませんでしたが、北海道選手団は滋賀県各地にて熱戦を繰り広げ、馬術競技成年男子の林伸伍選手は馬場馬術と自由演技馬場馬術の2種目において1位を獲得、陸上競技女子4×100mリレーでは大会新記録を樹立しての1位を獲得するなど、4競技7種目において1位を獲得するなど、素晴らしい成績を残してくれました。また、陸上競技女子100mハードルの寺田明日香選手はこの大会を最後に現役を引退されました。ラストランとなった決勝では雨が降る中のレースを全力で走りぬき見事5位入賞を果たし、レース後には決勝を走った選手だけではなく会場に駆け付けた多くの仲間に囲まれて、引退セレモニーが開催されました。

わたSHIGA輝く国スポ2025において、各競技の選手・監督などチームスタッフの皆様をはじめ、ご尽力をいただきましたすべての方々に厚くお礼を申し上げます。北海道選手団への熱いご声援ありがとうございました。

第79回国民スポーツ大会は、9月から10月にかけて滋賀県において本大会が開催されました。



第79回国民スポーツ大会 北海道選手団入賞者一覧

会期前1：令和7年9月6日(土)～9月15日(月)／会期前2：令和7年9月21日(日)～9月25日(月)
本大会：令和7年9月28日(日)～10月8日(水)

競技名	種別	種目	順位	氏名	所属
水泳	少年男子A	50m自由形	3位	黒田 一瑳	札幌大谷高等学校
		100m自由形	1位		
		400m自由形	8位		
		4×200mフリーリレー	7位		
	成年男子	50m自由形	4位	市村 優弥	鹿屋体育大学(北海高等学校)
		4×50mフリーリレー	4位		
陸上競技	女子	オープンウォーター スイミング5km	2位	蝦名 愛梨	ミキハウス (帯広大谷高等学校)
		110mH	6位	高橋 佑輔	北海道ハイテクAC
	成年女子	走幅跳	2位	外川 天寿	上野・なかむら歯科医院
		10000m	5位	斎藤 茅音	順天堂大学(北海道遠軽高等学校)
		100mH	5位	寺田明日香	ジャパンクリエイト (北海道恵庭北高等学校)
	少年男子A	100m	1位	御家瀬 緑	住友電工(北海道恵庭北高等学校)
		5000m	4位	吉田 星	東海大学付属札幌高等学校
		100m	4位	三輪 純大	北海道栄高等学校
	少年男子B	円盤投	4位	大垣 尊良	北海道厚真高等学校
		100m	5位	伊勢谷颯空	北海道栄高等学校
		砲丸投	5位	工藤 龍祈	北見藤高等学校
	少年女子A	3000m	6位	杉田 來翔	東海大学付属札幌高等学校
		300m	7位	大島 璃海	北海道栄高等学校
		100m	3位	山崎 心愛	旭川志峯高等学校
		300mH	5位	峯岸 美來	立命館慶祥高等学校
		3000m	4位	吉田 彩心	札幌創成高等学校
	成年少年 男子共通	4×100mリレー	2位	北海道選抜	
		4×100mリレー	1位		
サッカー	成年男子		4位	北海道選抜	
ローライ	少年男子		6位	杉村 優斗	北海道石狩翔陽高等学校
ボクシング	成年男子	ミドル級	5位	荒木 陽仁	駒澤大学(市立函館高等学校)
		ライトヘビー級	3位	川村 陸	大阪商業大学 (北海道札幌工業高等学校)
	女子	フライ級	5位	西出 彩華	北海学園大学
		ピン級	5位	岩澤 侍永	北海道旭川工業高等学校
	少年男子	フライ級	3位	神田 翔大	札幌龍谷学園高等学校
		ライトウェルター級	5位	城座 大琉	北海道札幌工業高等学校
		ウェルター級	3位	南 龍聖	北海道札幌工業高等学校
		ミドル級	3位	甲角 美光	北海道札幌工業高等学校



総合開会式



トランポリン



体操

競技名	種別	種目	順位	氏名	所属
バレーボール (6人制)	成年男子		7位	北海道選抜	
	成年女子		7位	北海道選抜	
体操 (競技)	成年男子		7位	北海道選抜	
	成年女子		8位	北海道選抜	
体操 (新体操)	少年男子		6位	北海道選抜	
体操 (トランポリン)	男子		7位	山崎 凌空	金沢星稜大学(北海道釧路北陽高等学校)
	女子		7位	湊谷 幸歩	土別市立士別中学校
バスケットボール	成年男子		5位	北海道選抜	
レスリング	成年男子	フリースタイル97kg級	5位	米田 侑太	北海道札幌伏見支援学校もみ学園分校(教)
		フリースタイル125kg級	2位	山本 康稀	日大クラブ(札幌市立福移中学校)
	成年女子	62kg級	3位	野口 紗英	帯広北高等学校
	少年男子	フリースタイル65kg級	2位	野口 佳祐	帯広北高等学校
		グレコローマン71kg	3位	坂本 栄	帯広北高等学校
ウェイトリフティング	成年男子	55kg級スナッチ	4位	角 琉斗	明治大学 (北海道札幌琴似工業高等学校)
		55kg級クリーン＆ジャーキー	7位		
		67kg級スナッチ	3位	奥野 伊真	早稲田大学 (北海道札幌南高等学校)
		67kg級クリーン＆ジャーキー	8位		
		96kg級クリーン＆ジャーキー	6位	近藤 勇介	(株)北燐食品
	少年男子	67kg級スナッチ	6位	行天 瞬仁	北海道札幌琴似工業高等学校
		67kg級クリーン＆ジャーキー	5位		
		73kg級スナッチ	3位	石川 英虎	北海道士別翔雲高等学校
		81kg級スナッチ	4位	中 遥陽	北海道士別翔雲高等学校
		81kg級クリーン＆ジャーキー	1位		
自転車	男子B	ロードレース	4位	寺町 悠希	北海道帯広南商業高等学校
ソフトテニス	成年男子		8位	北海道選抜	
卓球	少年女子		3位	北海道選抜	
馬術	成年男子	馬場馬術	1位	林 伸伍	アイリッシュアラン乗馬学校 (東海大学付属札幌高等学校)
		自由演技馬場馬術	1位		
		ダービー	7位	横山 瞬	ノーザンファーム
		トップスコア	1位	梁川 正重	早来エクワインファーム
		スピードアンドハンディネス	3位		
	成年女子	標準障害飛越	4位	梁川 八恵	早来エクワインファーム
		自由演技馬場馬術	5位	松下 奈穂	ほくせい乗馬クラブ
	少年	リレー	6位	北海道選抜	
ソフトボール	少年男子		5位	北海道選抜	
少年女子			5位	北海道選抜	
弓道	成年男子	近的	4位	北海道選抜	
ライフル射撃	成年男子	10mエア・ライフル (60発)	8位	遠藤 北斗	札幌国際大学大学院
		25mセンター・ファイア・ピストル (30発)	8位	安達 太郎	北海道警察
	成年女子	50mライフル伏射 (60発)	6位	柳 あさこ	(医)栄宏会28CliniC (北海道札幌南高等学校)
	少年男子				
剣道			5位	北海道選抜	
スポーツクライミング	少年男子	リード	6位	北海道選抜	
		ボルダリング	6位	北海道選抜	
カヌー	成年男子	ワイルドウォーター 1500m 男子K1	7位	山岡 洋貴	北海道小樽潮陵高等学校(教)
		ワイルドウォーター スプリント男子K1	6位		
		スラローム・カナディアンシングル (15ゲート)	6位	小田 雅大	北海道大学
	成年女子	ワイルドウォーター 1500m 女子K1	7位	佐藤 笑	帯広畜産大学
		ワイルドウォーター スプリント女子K1	8位		
		スプリント・ カナディアンシングル(500m)	8位	大橋 玲奈	(株)NTSロジ(北海道苫小牧南高等学校)
	少年女子	スラローム・カナディアンシングル (25ゲート)	5位	深田 真衣	北海道大学大学院
		スラローム・カナディアンシングル (15ゲート)	6位		
		スプリント・カヤック ペア (200m)	8位	北海道選抜	
		スプリント・カヤック ペア (500m)	7位	北海道選抜	
空手道	少年女子	形	5位	長谷川凜々	北海道札幌北高等学校
銃剣道	少年男子		5位	北海道選抜	
ボウリング	成年男子	団体 (4人チーム)	7位	北海道選抜	
	少年男子	団体	5位	北海道選抜	
ゴルフ	女子		6位	北海道選抜	



第79回国民スポーツ大会で引退された 陸上 寺田明日香さんにインタビュー！

今回の国民スポーツ大会は、私にとって第一線での競技生活最後のレースとなりました。シーズン当初から「もし国スポーツに出場できるなら、北海道代表として力になりたい」と願い、出場の機会をいただけたこと、そしてキャプテンに任命していただけたことは大きな励みとなりました。

キャプテンとして、競技を通じて中高生に目標を持つことの大切さや、トップ選手として積み重ねてきた技術や想いを伝えることが自分の役割だと感じていました。

結果は5位と満足のいくものではありませんでしたが、アキレス腱痛を抱えながらも今の自分が出せる限りの力を尽くせたと思っています。

レース後には所属を越えて多くの選手が集まり、最後のレースを労ってくれました。その温かさに胸が熱くなりました。

このような素晴らしい機会をくださった北海道チーム、滋賀陸協、選手の皆さん、そして関係者の皆さんに心から感謝いたします。

寺田 明日香



第80回 国民スポーツ大会 冬季大会

スケート競技会・アイスホッケー競技会

期 日：令和8年1月31日(土)～2月8日(日)
会 場：青森県八戸市・三沢市

青の煌めきあおもり国スポ 2026

翔けろ未来へ縄文の風に乗って
第80回国民スポーツ大会

スキー競技会

期 日：令和8年2月14日(土)～17日(火)
会 場：青森県大鰐町・秋田県鹿角市



INFORMATION

＼公式インスタグラム／



hokkaidosportassociation

検索

北海道スポーツ協会のインスタグラム (hokkaidosportassociation) では、
本会の様々な活動の情報発信に取り組んでいます。
いいね！やコメント、ご意見ご感想、またスポーツ活動の写真などお待ちしております！

北海道
スポーツ協会
Instagram



事業の写真や動画は
Instagramでも
ご覧いただけます！

令和7年度 北海きたえーるスポーツの日無料開放

地域住民にスポーツに親しむ機会を提供することにより、積極的なスポーツ活動への意欲の高揚を図るとともに、当センターと地域との交流を深めることを目的に10月13日（月・祝）に実施いたしました。

日頃から、きたえーるで教室活動等にご協力をいただいているプロスポーツ団体・加盟競技団体の皆様や、豊平商店街振興会・北海道警察・豊平消防署・FMアップルの皆様からもご協力をいただき、防災・安全キャンペーンや飲食物の提供を併せて実施するなど、幅広い内容で地域の皆様との交流を図りました。

「スポーツの日」ということで、幅広い世代の方にご参加いただけるプログラムの企画（日ハム親子フィジカル教室）や、ご家族や友人、あるいは同世代の方の記録を意識しながら取り組める「体力測定体験会」などを取り入れました。

本事業は、ホクレン農業協同組合連合会様より多大なるご支援をいただき実施しております。「チャレンジクラブMini」では、定められた体験会やプログラムに参加されたご来場者様に景品として「スポーツ応援メシ」をご提供いただきました。延べ人数にして2,237名のご来場をいただき、成功裏に終えることができました。



北海道スポーツ少年大会

北海道内の各競技のスポーツ少年団員が一堂に会し、スポーツ活動や集団生活を通じて心身を鍛え、リーダーとしての資質向上を図ることを目的に開催している本大会は、北海道スポーツ少年団の中で最も歴史ある交歓交流大会です。

今年度は札幌市の北海道青少年会館Compassを会場に、総勢68名が参加。リーダー会によるグループ別活動、エスボラーダ北海道フットサルスクールやレバンガ北海道バスケットボールアカデミーの体験、オリエンピアン阿部雅司さんによる大倉山ジャンプ競技場ツアーなどに加えて、日独同時交流に派遣された団員のドイツでの情報提供など盛り上がる多彩なプログラムを通じて、団員同士の交流を深めました。



総合型地域スポーツクラブ連絡協議会 研修事業

第2回情報交換会議@釧路市

9月6日(土)・7日(日)の日程で、第2回情報交換会議を開催しました。今年度は釧路市での開催となり、主管である「NPO法人とらいあんぐる946」の皆様に加え、市内登録クラブの「総合型地域スポーツクラブトレスタ」「NPO法人釧路リベラルティ」の皆様にもご協力いただき、実技研修も大いに盛り上りました。また2日目には、市内で活動する地域スポーツ関係団体が一堂に会し、今後の地域スポーツ振興について熱く語り合いました。



市内のクラブ指導者によるスポーツ体験



スポーツ関係者が集まりディスカッション

北海道ブロッククラブNWA2025

北海道ブロッククラブネットワークアクション2025が、10月25日(土)・26日(日)に北海きたえーるを会場に開催されました。メインテーマは「人材育成」。今年度はスポーツ少年団の方々にご登壇いただき、長年培われてきたスポーツ少年団のリーダー育成メソッドについて共有することができました。2日目は3年目の取り組みとなる「若者プロジェクト」。これまで以上にパワーアップした内容で、若者ドクターがクラブの課題にメスを入れるドラマ仕立てで進行してくれました。



スポーツ少年団の人才育成メソッド



クラブの若手スタッフによる
「若者プロジェクト」

檜山管内スポーツ少年団

檜山管内スポーツ少年団は昭和53年4月1日に創設され、今年で47年目を迎えます。

管内の登録状況について、令和6年度は多い町では13種目、登録単位団数37団体で登録者数は約500名ほどです。団体、登録者ともに減少傾向にありますが檜山管内7町の各町がそれぞれの団体が有意義に活動できるよう必要な支援に取り組んでおります。

主な活動としては管内の各種交流大会の開催を行っております。

令和6年度には江差町で第51回日独スポーツ少年団同時交流北海道ブロックにて



6名の受け入れを行い、キャンプ体験事業や町内のサッカー少年団との交流を行い、参加者からは江差で過ごした時間は、夢のような時間だった、パーカーとの感想を貰い、大変満足してもらうことができたと実感しております。

今後、地方では部活動の地域展開に係る受け皿として少年団の活躍が期待されることと思います。スポーツをする子供たちの環境を守るためにも指導者が一丸となって活動を支えていきたいと思います。



ガッツだぜ！スポーツ少年団

オホーツク管内スポーツ少年団 JOGATURA

ジョガトゥーラ (JOGATURA) (サッカー) は令和6年に創立され、1年が経過しました。

創立された年に紋別市スポーツ少年団に加盟しました。

現在の団員数は23名で週に4～5回、夏場は運動公園自由広場（人工芝）、冬は紋別市スポーツセンターで練習に励んでいます。

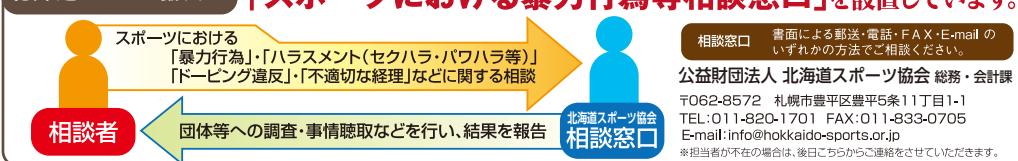
今年度は、オホーツク地区カブスリーグ優勝・U-15 フットサル地区予選準優勝・U-15 フットサル道東大会優勝など素晴らしい成績を収めました。

練習や大会以外にも紋別市スポーツ少年団主催の事業などに積極的に参加し、他種目の団員と交流を深め、協調性などを養っています。

サッカーを通じて、スポーツの楽しさや感謝の気持ちを忘れることのない様、指導を行っています。



北海道スポーツ協会は「スポーツにおける暴力行為等相談窓口」を設置しています。



北海道リュージュ連盟

北海道リュージュ連盟は、昭和20年に設立され、リュージュ競技の普及と選手強化を中心に活動しています。活動拠点でもある札幌市藤野リュージュ競技場において、企業や団体の協力を得て競技会を開催して、選手の競技レベル向上を図ってきました。また、一般の方への体験教室の開催や、小学校の生徒への体験会を2005年から20年以上開催するなど、競技人口の拡大と競技の広報普及を重点課題として取り組んできました。2014年（平成26年）のソチオリンピック（ロシア）までに開催された全ての冬季オリンピック大会へ当連盟所属の選手を日本代表として送り込むことができました。しかし、近年は競技人口の減少もあり日本代表としての選手を育てることができていない状況です。現在は、リュージュ競技の普及を目的とした活動が中心で、体験教室の開催や小学校の校外学習を実施するなど、少しでも競技人口増やせるよう活動しています。温暖化の影響でコースの造成や維持管理が難しいことや、競技人口の減少など様々な問題がありますが、少しでも多くの方にリュージュを楽しんでいただけるよう活動していますので、是非コースへ足を運んでいただければ幸いです。



▲体験教室での滑走指導



▲北海道選手権大会で滑走している選手

北海道ペタンク・ブルー連盟

ペタンクは、フランス発祥のボールスポーツで、目標球（ビュット）に金属製のボールを投げ合い、より近づけて得点を競います。ペタンクの魅力は、いつでもどこでも年齢や性別に関係なく、誰でも気軽に楽しめることと、単にボールを投げ合うだけでなく、相手のボールを弾き飛ばしたり（ティール）、味方のボールを援護したりといった戦略性と頭脳プレーの駆け引きにあります。当連盟は、昭和63年に設立し、現在（令和7年度）9団体（札幌市、池田町、美幌町、森町、北見市、士別市、安平町、むかわ町、白老町）203名の会員で活動を展開しています。毎年、各協会が主催する全道大会を開催するとともにねんりんピックや日本ペタンク選手権大会（各男女）に出場し優秀な成績を収めています。

大きな課題と言えば、会員の高齢化と会員減少であり、今後は普及推進とジュニアの育成に一層力を注いでいきたいと考えています。



▲全道ペタンク大会試合の様子



▲ねんりんピック岐阜2025大会風景



▲2025日本ペタンク選手権大会に出場した北海道選手団

着るだけで、スイッチが入る。
心に火がついで、
身体を動かさずにはいられなくなる。
走る。飛ぶ。跳ねる。
汗を流すことが、
やがて力になっていく。
本気で戦う その日を目指して。

なりたいジブンへ。



まずは検索を 検索

建てものをずっと健やかに。
日本管財株式会社
<https://www.nkanzai.co.jp>

<お問い合わせ先>
 北海道支店 〒060-0004 札幌市中央区北四条西5丁目1番地 TEL: 011-205-5641

●本社所在地: 〒103-0027 東京都中央区日本橋2-1-10 柳屋ビルディング
 ●本店所在地: 〒662-8588 兵庫県西宮市六湛寺町9-16

○建物管理運営事業(ビル管理業務、保安警備) ○住宅管理運営事業 ○環境施設管理事業
 ○不動産ファンドマネジメント事業 ○その他の事業

表彰・記念品専門店 少ロットでもまずはご相談ください
 株式会社 オリジナルHotta
 〒060-0031 札幌市中央区北1条東9丁目11-46
 TEL(011)211-4147 FAX(011)211-4148
<http://www.o-hotta.com>

スポーツ / 文化活動 / ボランティア
 団体活動のための補償制度

小さな掛金、大きな補償

スポーツ安全保険

加入区分・掛金 (年度初回加入時は 4名以上)

加入対象者	補償対象となる団体・グループ活動	加入区分	年間掛金 (1人当たり)
※ 子ども (中学生以下)	スポーツ活動 文化活動 ボランティア活動 地域活動	A1	800円
大人 (高校生以上)	スポーツ活動(指導・審判を含む)	C (64歳以下)	1,850円
	●A2区分で対象となる活動も補償されます。	B (65歳以上)	1,200円
全年齢	文化活動 ボランティア活動 地域活動 準備・片付け・応援・団体員の送迎	A2	800円
	●スポーツ活動中の事故は補償の対象外です。	D	11,000円
※ 子ども (中学生以下)	区分の補償となる団体活動に加え、個人活動も対象	AW	1,450円
大人 (高校生以上)	区分の補償となる団体活動に加え、個人活動も対象	CW (64歳以下)	4,850円
	区分の補償となる団体活動に加え、個人活動も対象	BW (65歳以上)	5,000円

※特別支援学校高等部の生徒を含みます。 年間掛金には、制度運営費(10円)が含まれます。
 (注)C・B・CW・BW区分の年齢の判断は「令和6年4月1日」を基準とします。

保険の詳しい内容、料金の請求は、
 ホームページをご覧ください。 >

本広告はスポーツ安全保険の概要を掲載しており、ご加入の際には、必ず「スポーツ安全保険のあらまし」及び「重要事項説明書」をよくお読みください。詳細は保険約款及び特約書によりますが、ご不明の点については(公財)スポーツ安全協会または東京海上日動火災保険(株)へお問い合わせください。

引受幹事保険会社
 東京海上日動火災保険株式会社 ☎ 0120-233-801
 担当課 公務第2部 文教公務室 (平日9:00~17:00)
 (共同引受保険会社(令和6年4月予定))
 あいおいニッセイ同和 共栄火災 損保ジャパン 大同火災 東京海上日動 日新火災 三井住友海上 AIG損保

公益財団法人スポーツ安全協会
<https://www.sportsanzen.org>

令和5年12月作成 23TC-006571

2027年
3月まで延長!

北海道・南幌町で
夢の広々マイホームを手に入れませんか?

南幌町 TOWN NANPORO

住宅建築費助成金

南幌町でマイホーム建築の際、最大200万円の住宅建築費助成金が受けられます。

最大助成額 200万円 + みどり野団地
公社分譲地の宅地価格 50%OFF

対象: 中学生以下の子様がいる世帯、または夫婦共に年齢が40歳未満の世帯

例 東町にある約80坪・420万円の宅地を購入した場合
転入者の住宅建築助成金 100万円の助成 50%割引後の宅地価格 420万円 → 実質宅地購入費 110万円
土地代がぐんと安くなる!

家計が助かる! 子育て世帯にうれしいまちの支援!

- 医療費全額助成
- 学校給食費1/2助成
- 子育て支援米支給
- 高校生の通学費を助成

○歳~高校卒業までの通院・入院費にかかる医療費を町で全額負担しています。
町外の病院でも助成制度が適用されます。

ベッドタウンとして注目のまち! 2年連続人口増加率が全国1位! *日本人口増加率(2023/2024年度)

南幌町とは ...
都市に近く、自然が豊かな「ちょうどいい」まち

豊かな自然に囲まれながらも、都市部へのアクセスも良好。
のびのび子育てがしたい、静かな環境で暮らしたい。
そんな暮らしに憧れる方にぴったりのまちです。
子育てや暮らしに嬉しい南幌町でゆったりとした生活をしてみませんか?

札幌市中心部・新千歳空港まで車で約45分!

子ども室内滑走路「はなこば」が2023年5月に誕生!

助成金額 200万円対象

「南幌ニュータウンみどり野」の2つのモデルエリア

① きた住まいのヴィレッジ【美園地区】

積雪寒冷地に適した住宅技術および空間と生活の質を両立させる「クオリティ・ファースト」を前提とした、建築家×地域工務店が創る「北方型住宅」が立ち並ぶエリアです。

② ゼロカーボンヴィレッジ【東町地区】

きた住まいのヴィレッジのデザインルールに加え、脱炭素化対策を講じた住まいとサステナブルな暮らしを実現するエリアです。太陽光発電設備の設置を必須とし、隣家の太陽光パネルに日陰を生じさせないよう効率的な住宅の配置計画を進めています。自立しながらも助け合えるフェイズフリーのコミュニティづくりを実現しています。

詳しい情報は
きた住まいの
ヴィレッジ
ゼロカーボン
ヴィレッジ

北海道南幌町 準工業用地 南幌流通団地 予約分譲随時受付中

令和8年10月
分譲開始予定

道央圏連絡道路 南幌ランプ

物流業、運輸業に適した好立地!

- 新千歳空港まで40分
- 石狩湾新港まで45分
- 苫小牧港まで1時間

旭川市
南幌町
札幌市
千歳市
苫小牧市

1 道央圏連絡道路「南幌ランプ」に近接する立地環境
2 札幌市・千歳市・石狩湾新港などへの好アクセス
3 最大約2万m²の大規模区画での立地も可能

お問い合わせ・お申込み・ご相談は
南幌町役場 まちづくり課 まで!

011-398-7021 平日 8:30~17:00
tiiki@town.nanporo.hokkaido.jp

助成金に関する
詳細はこちら!



オンライン移住相談受付中

助成金制度や、南幌町について気
になること、不安なことなど...
ぜひお気軽にご相談ください!

南幌町 移住相談

検索



オフィシャルパートナー・贊助会員

(順不同・敬称略) 令和7年12月1日現在

【オフィシャルパートナー】



TAKEDA GEAD

武ダGEAD



Secema
ここにあるおいしさを、お手ごろに。

【贊助会員】

スペシャルサポーター



活かす人へ

北海道文教大学

医療法人 札幌円山整形外科病院

丸彦渡辺建設株式会社



札幌大学
SAPPORO UNIVERSITY

医療法人 明雪会
環状通東整形外科

新札幌整形外科病院

CAREER BANK
キャリアバンク株式会社

北海道銀行

法人・団体サポーター

北海道青少年会館Compass

ヒロノスポーツ

(一財)稚内市スポーツ協会

(一財)北海道バスケットボール協会

千歳ステーションホテル

(医)とくひろ整形外科クリニック

日本管財(株) (株)HARP

十勝管内スポーツ協会連絡協議会

和光技研(株)

北海道コカ・コーラボトリング(株)

(株)HBA

萩原建設工業(株) (ほか1社)

個人サポーター

森野 和泰

吉田 順省

小島 秀俊

小林 友洋 (ほか2名)

贊助会員募集中!!

北海道スポーツの未来を支えるため、皆様のご支援・ご協力をお願いいたします。

【年会費】

- ・スペシャルサポーター 1口 100,000円
- ・法人・団体サポーター 1口 10,000円
- ・個人サポーター 1口 5,000円

☆各種会員特典をご用意しております。



◀ 申込方法等の詳細は
本会ホームページをご覧
ください。

スポーツの力で北海道に笑顔を 北海道スポーツの新しい未来

発行

公益財団法人 北海道スポーツ協会

〒062-8572 札幌市豊平区豊平5条11丁目1番1号

北海道立総合体育センター内

TEL (011)820-1701(代表)

FAX (011)833-0705

MAIL info@hokkaido-sports.or.jp

道スポ協及び関連ホームページアドレス

- 公益財団法人 北海道スポーツ協会 <https://hokkaido-sports.or.jp>
- 北海道立総合体育センター 北海きたえーる <https://www.kitayell.jp>
- 公益財団法人 日本スポーツ協会 <https://www.japan-sports.or.jp>

北海道スポーツ協会
ホームページ



は
少
年
ス
ポ
ー
ツ
大
会
や
ス
ポ
ー
ツ
の
詳
細
を
見
て
く
だ
い
！